

③ KC - 300

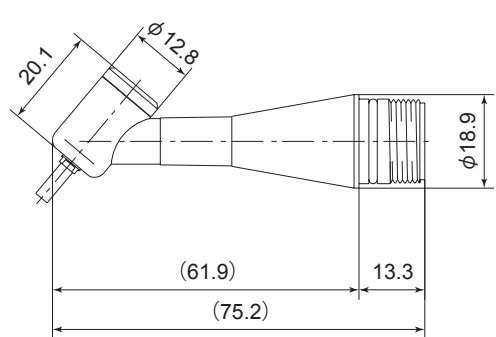


図 - 4

④ EKC - 300

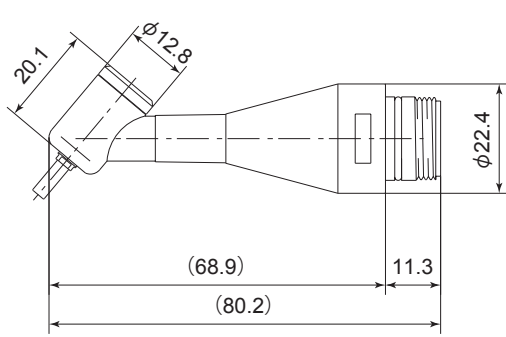


図 - 5

7. モータとの接続方法

注意

本製品とモータを接続するときは、接続部を清掃し、内部にゴミが入らないように注意して取り付けてください。また、汚れた手で取り付けると内部にゴミが入りやすいので、きれいな手で取り付けてください。

モータ前部のねじに本製品後部のねじを合わせて時計方向に回します。このとき回転伝動用クラッチが噛み合わない場合には、モータとの接続ねじが最初の2回転ぐらいで止まりますが、その場合には無理に締め込まず（衝撃を与えないでください）、ねじを少し戻しながらバーを指で回し、伝動用クラッチを噛み合わせてからねじ込み、最後に付属のスパナ（表-3参照）で締め込みます。

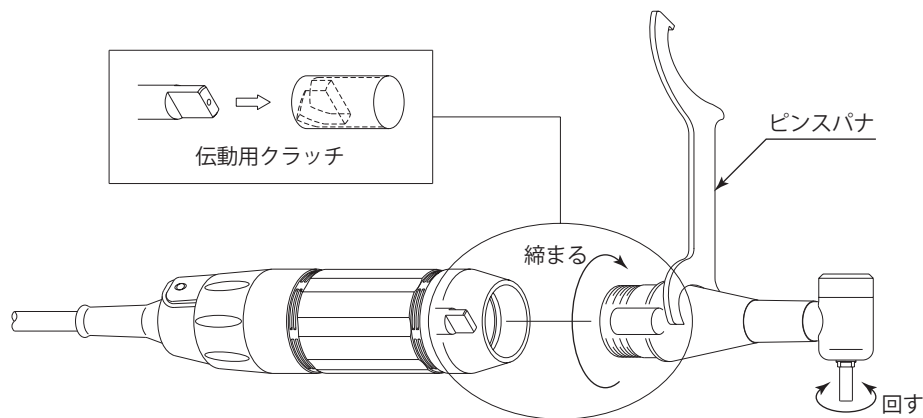


図 - 6 IC - 300 / KC - 300 およびモータの接続

表 - 3

接続するアタッチメント	IC - 300 / KC - 300	EIC - 300 / EKC - 300
使用するスパナ	ピンスパナ (K - 233)	スパナ (20 × 24)

8. 先端工具の交換方法

注意

コレットに先端工具が入っていないときは、コレットを絶対に締めないでください。必要以上にコレットが締められ、コレット損傷の原因になります。

推奨事項

加工精度向上のため、工具の突き出し長さは極力短く取り付けてください。

- コレットレンチにアタッチメントのヘッド後部を挿し込みます。
- コレットレンチとアタッチメントを指で軽くはさむように押さえ込みます。コレットにスパナ (4mm) を掛け、ゆっくりと反時計方向に回します。コレットを固定させます。
- 反時計方向に回すとコレットがゆるみ先端工具がはずれます。
※コレットレンチにコレットが固定されていない場合は、スパナでコレットを回しても先端工具が外れません。その場合は、再度① - ②の手順でコレットをコレットレンチに固定します。
- 先端工具を取り付ける際は、コレットをコレットレンチに固定した後、コレットにスパナを掛け時計方向に回しコレットを締め付け先端工具を固定します。

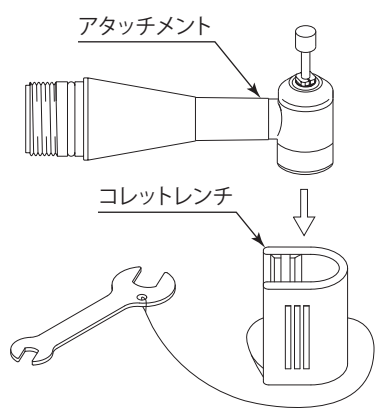


図 - 7

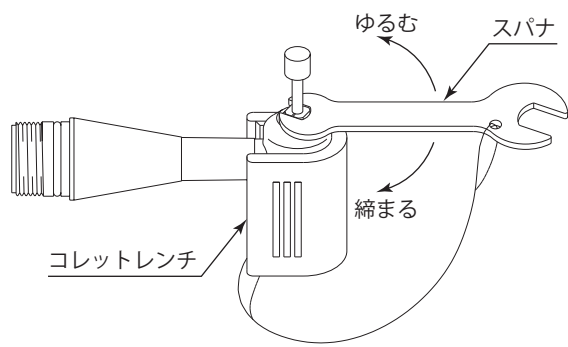


図 - 8

9. コレットの交換方法

- 「8. 先端工具の交換方法」により先端工具を取り外し、コレットレンチを付けたままコレットを指でつまんで反時計方向に回し、コレットを外します。
- 別のコレットを挿入し、時計方向に回しながら取り付けます。

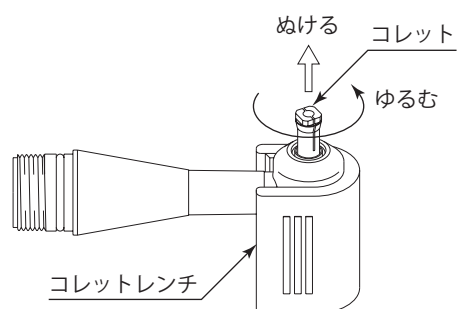


図 - 9

10. 減速器・中間クランプジョイントの使用について

<減速器>

警告

先端工具は、必ずメーカーの指定する回転速度以下で使用してください。許容範囲を超えた回転速度で使用すると、先端工具が破損し、けがをするおそれがあります。

注意

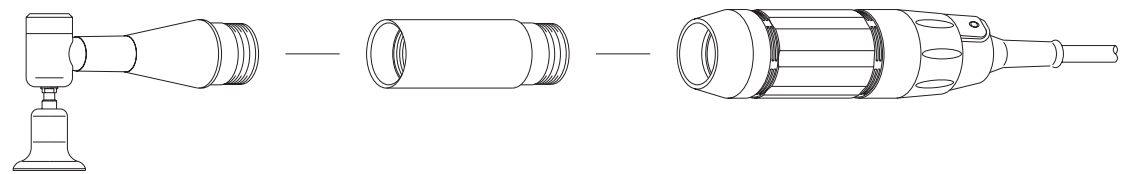
ゴムパットやフェルトデスクは低回転で使用する先端工具です。使用する際は、必ず減速器を取り付けて使用してください（表-4参照）。

表 - 4 適応減速器

接続するアタッチメント	IC - 300 / KC - 300	EIC - 300 / EKC - 300
適応減速器	RG - 01 RG - 02	ERG - 01B

<中間クランプジョイント>

アタッチメント (IC - 300 / KC - 300) とモータの間に中間クランプジョイント (CN - 01) を取り付けることにより、全体の長さを長くすることができ、届きにくい部位の作業が可能になります。
※ EIC - 300 / EKC - 300 での使用はできません。



アングルアタッチメント

減速器・中間ジョイント

モータ

11. 故障の原因と対策

故障かな・・・？と思ったら、修理を依頼する前にもう一度、次のようなチェックをお願いします。

症状	原因	対策
アタッチメントが回転しない。	ボールベアリングの破損。	ボールベアリングの交換。 (弊社までお送りください。)
	モータの故障。	モータの修理または交換。 (弊社までお送りください。)
回転中に異常発熱する。	ボールベアリング内への異物の侵入によるベアリングの破損。	ボールベアリングの交換。 (弊社までお送りください。)
回転中に異常な振動・騒音が発生する。	曲がった先端工具の使用。	先端工具を交換してください。
	ボールベアリング内に異物が侵入。	ボールベアリングの交換。 (弊社までお送りください。)
	ボールベアリングの摩耗。	ボールベアリングの交換。 (弊社までお送りください。)
先端工具が抜ける。	コレットのゆるみ。	コレットを点検、清掃して締め直してください。
	コレットの摩耗。	コレットを交換してください。
先端工具の芯振れがひどい。	先端工具が曲がっている。	先端工具を交換してください。
	コレットが正しくセットされていない。	コレットを正しくセットしてください。
	コレットの摩耗・キズ。	コレットを交換してください。
	スピンドル内の摩耗・キズ。	スピンドル軸の交換。 (弊社までお送りください。)
	コレットまたはスピンドル内にゴミが付着・固着している。	コレットまたはスピンドル内を清掃してください。
	ボールベアリングの摩耗。	ボールベアリングの交換。 (弊社までお送りください。)

ブラシレスモータをご使用の場合は、Emax EVOLution コントロールユニットの取扱説明書も併せてご参照ください。
エアモータをご使用の場合は、ロータスエアモータおよびエアラインキットの取扱説明書も併せてご参照ください。

12. 製品廃棄

本製品を廃棄する際は、産業廃棄物として処分してください。